

2005年度
都道府県 政令市 県庁所在地市
落札率調査

全国市民オンブズマン連絡会議

落札率調査の意義

- 入札制度改革
 - 談合を防止
 - 公共事業費の大幅削減
- 基礎データ収集

02. 03. 04年度に引き続き4回目

- 落札率比較で、入札制度改革先進自治体を孤立させない

落札率調査の対象

- 47都道府県・15政令市
予定価格1億円以上の工事（東京都は3億以上、神奈川県は1.5億円以上）
- 34県庁所在地市、2任意参加市
予定価格5000万円以上の工事

合計8500件を調査

05年度 都道府県落札率調査

1位	長野県	74.8%
2位	宮城県	74.9%
3位	富山県	76.9%

45位	北海道	94.7%
46位	熊本県	95.4%
47位	宮崎県	95.8%

一般競争入札

原則全て

1000万以上

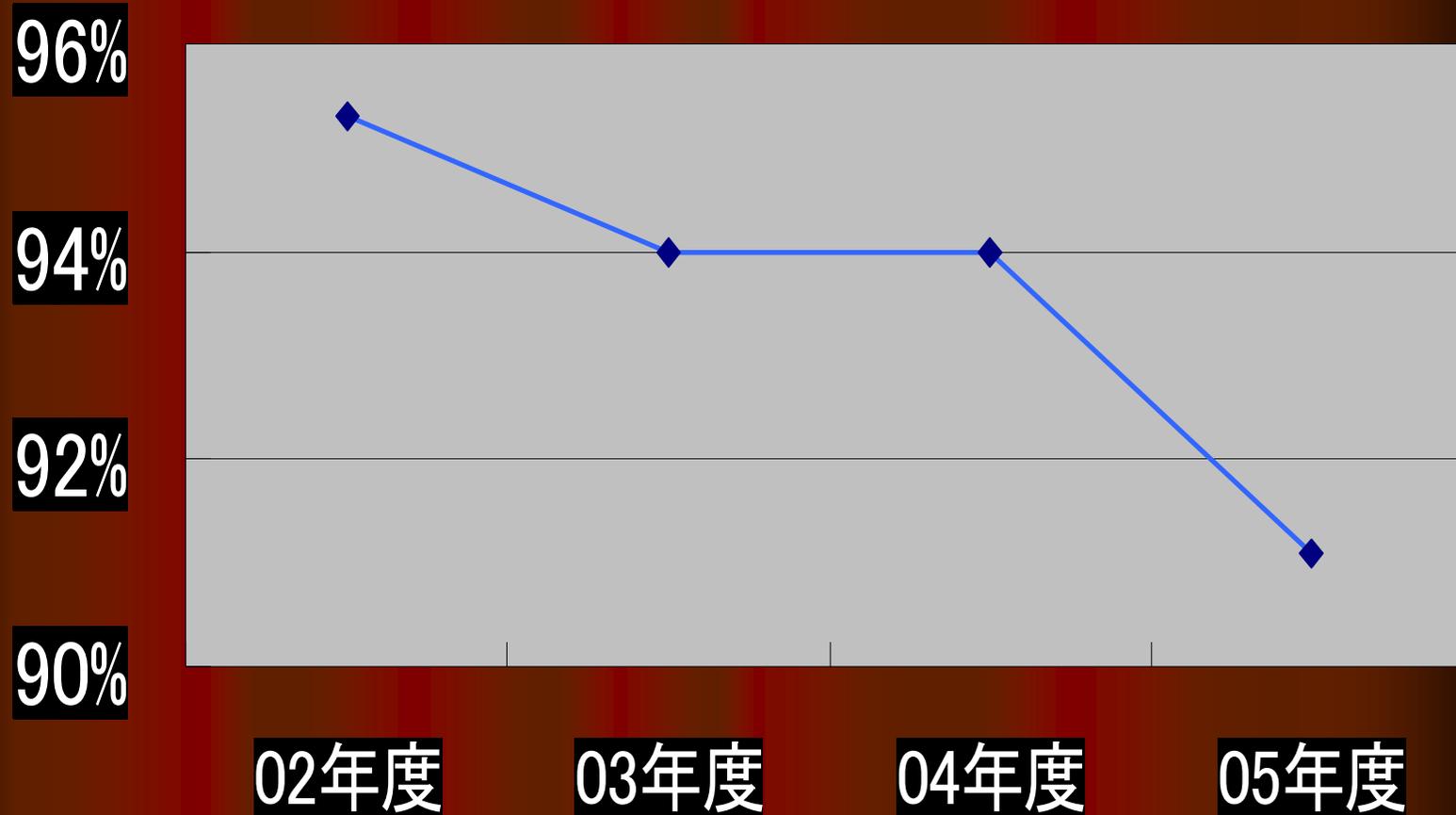
10億以上

24.3億以上

24.3億以上

2億以上

都道府県 落札率推移



都道府県 節約可能額

05年度平均落札率 91.1%

1兆3382億円



もし05年度長野県落札率74.8%になると

1兆 984億円

2397億円節約可能

談合疑惑度調査

- 談合疑惑度とは・・・

落札率95%以上の工事の割合

↑ 談合の疑いがきわめて強い

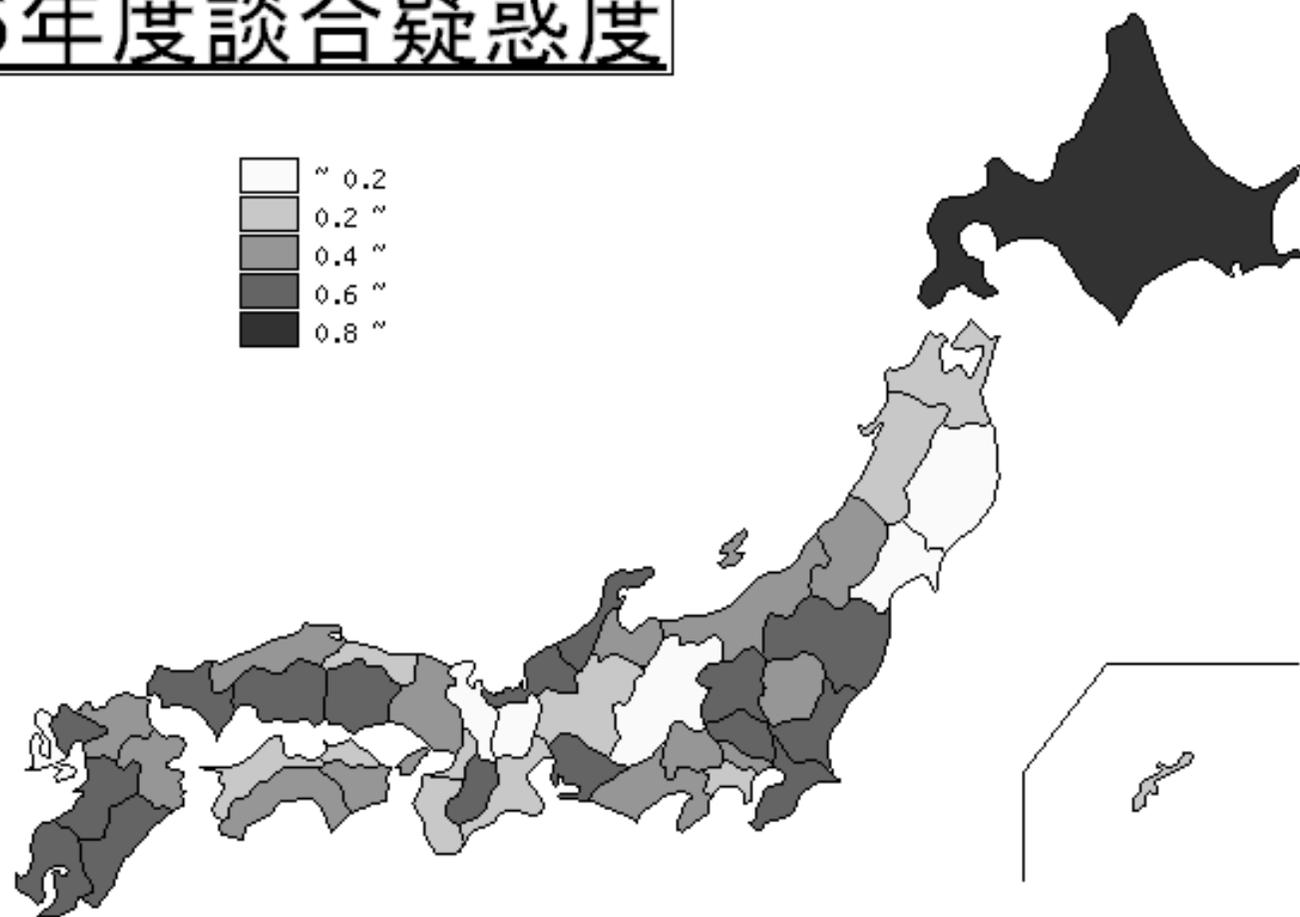
(問題点 90%～95%でも談合の疑いあり)

- ★ 都道府県全体の談合疑惑度

02年度	03年度	04年度	05年度
75.8%	69.3%	65.3%	52.5%

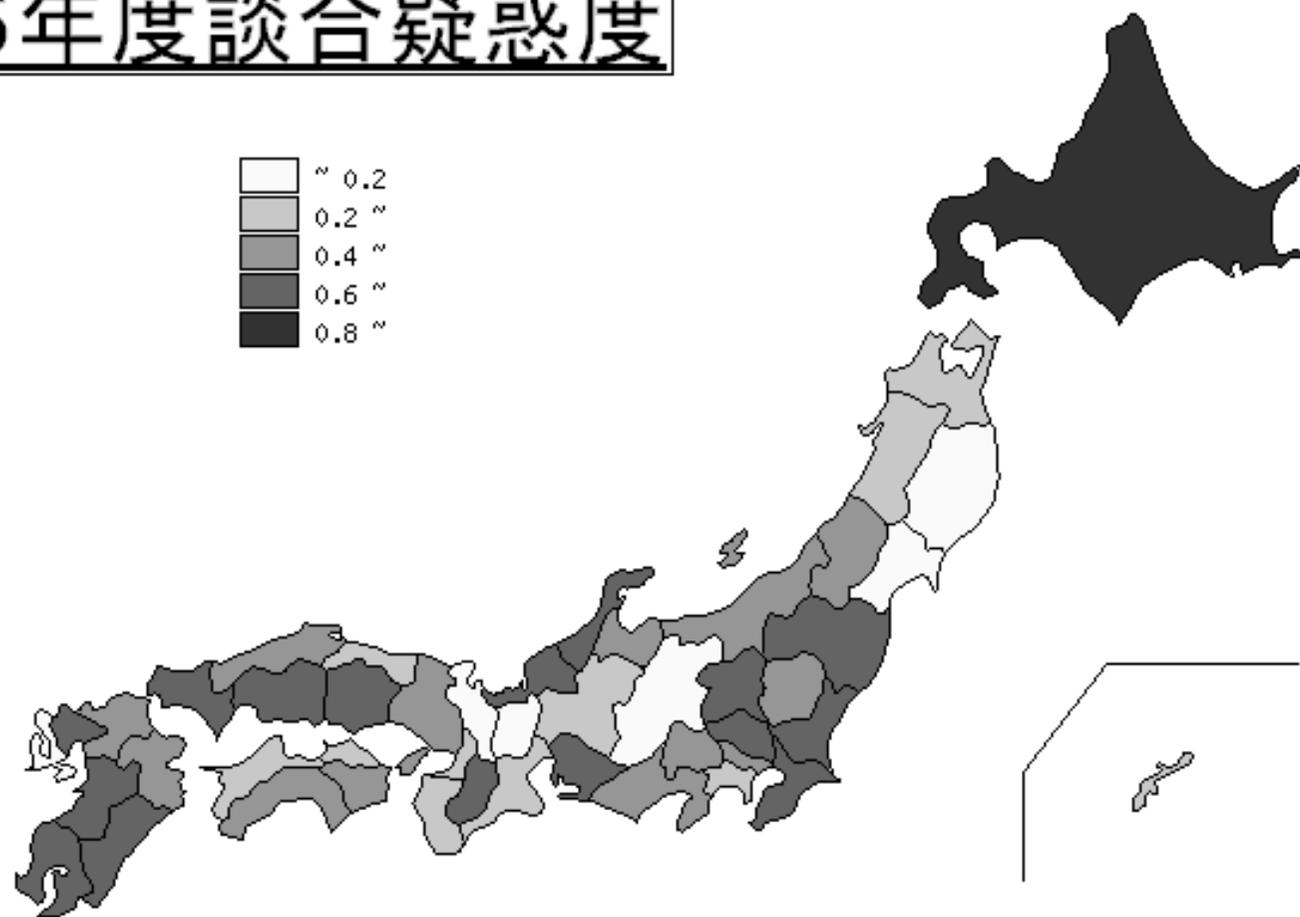
談合疑惑度の変遷

05年度談合疑惑度



談合疑惑度の変遷

05年度談合疑惑度



談合撲滅を！

- 一般競争入札の徹底を！
 - ★だれでも入札に参加でき、
 - ★だれが入札に参加しているかわからない